



ごみ減量・シンボルマーク

ごみNEWS No.15

藤沢市環境部

平成25年
4月1日
から

(仮称) 藤沢市リサイクルセンター 不燃ごみ破碎処理施設 資源化施設が稼動!

ここが
リサイクルの拠点に
なるんだね。



(完成イメージ)

破碎処理施設 → 不燃ごみ 大型ごみ^{不燃系}の破碎処理施設

資源化施設 → ビン カン ペット ボトル プラスチック 製容器包装 などの資源化

平成25年

4月1日から **不燃ごみ** の持ち込みは
大型ごみ^{不燃系} (仮称) **藤沢市リサイクルセンター**へ

→ 資源の持ち込みもリサイクルセンターへ (2月に持ち込み場所を変更しました)



(仮称) 藤沢市リサイクルセンター
桐原町23-1

- 不燃ごみ・大型ごみ(不燃系)の持ち込み
[平日] 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 16:00
[祝日] 9:00 ~ 12:00 (土曜・日曜は休業)
お問合せ先: TEL45-4090 (北部環境事業所)
- 資源の持ち込み
[平日] 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 16:00
[祝日] 9:00 ~ 12:00 (土曜は休業)
[日曜] 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 16:00
お問合せ先: TEL43-8119 (資源化施設)

リサイクルセンターの内部は、2pをご覧ください。



これがリサイクルセンターの内部です

すごい機械がいっぱい！

不燃ごみ破碎処理施設には…



ここは、回収された不燃ごみ・不燃系大型ごみを投入するピットです。投入された不燃ごみ・不燃系大型ごみを黄色いクレーンで持ち上げて奥の茶色いコンベアまで運びます。

茶色いコンベアに運ばれた不燃ごみは右の「破碎機」に投入され、細かく碎かれます。細かくなった不燃ごみは、機械選別し、鉄類とアルミは資源として再利用します。この機械では1日に65トンのごみを処理できます。



屋上には、太陽光パネル(合計50kw)の設置と屋上緑化により、地球温暖化対策への取り組みを行っています。

地下には、排水処理設備を設けており、施設内で使用した水をきれいにして再利用しています。



資源化施設には…(設備一例)

カンをプレスする
圧縮梱包機



ペットボトルの
圧縮梱包機



ガラスを
色分けする
選別ライン



環境啓発施設は平成26年4月1日から運営を始めます

施設見学や体感・体験学習・リサイクル家具の展示・太陽光発電・風力発電・屋上緑化・雨水利用、など



藤沢市

きれいで住みよい環境づくり条例

みんなでルールを守って住みよいまちに!!



現在、藤沢市では

藤沢駅周辺、湘南台駅周辺、辻堂駅北口周辺の 3箇所を路上喫煙禁止区域に指定しております

藤沢駅周辺 (平成19年12月1日指定)



平成19年7月20日に施行いたしました「きれいで住みよい環境づくり条例」では、きれいで住みよい環境づくりを進めるために、市、市民、事業者及び所有者等の責務を明らかにするとともに、地域の環境美化の促進及び空き缶の投棄、路上喫煙等の防止に関し必要な事項を定めております。なお、具体的な禁止項目は以下のとおりです。

項目	勧告	命令	罰金
■ 禁止区域内での喫煙	●	●	● (2万円以下)
■ ポイ捨て	●	●	● (2万円以下)
■ ふんの放置	●	●	● (2万円以下)
■ 落書き	×	●	● (5万円以下)
■ 深夜花火	●	●	× 罰金なし

辻堂駅北口周辺 (平成23年12月1日指定)



湘南台駅周辺 (平成21年4月20日指定)



ごみのポイ捨てはやめましょう!

たばこやカン等の小さなごみでも、それを片付ける人たちの苦勞があり、周囲にお住まいの方の迷惑にもなります。
ごみはご自宅までお持ち帰りください。

路上喫煙禁止区域外での 喫煙について



「藤沢市きれいで住みよい環境づくり条例」の中では、路上喫煙禁止区域外であっても、公共の場において、歩行または自転車等での走行中の喫煙をおやめいただくことを努力義務として規定しております。

喫煙者の方は、公共の場所で喫煙する際には、携帯灰皿を使用いただくか、灰皿が設置されている場所にて周囲の方に迷惑にならないように喫煙しましょう!



資源品目別戸別収集と商品プラスチックの資源化に関する

平成24年4月から、市民負担の軽減と資源の出しやすい環境づくり、資源化の促進を目的に導入いたしました「資源品目別戸別収集」と「商品プラスチックの資源化」について、これまでの実施状況等に関して、市民アンケートによる満足度や収集量から検証を行いました。

資源品目別戸別収集の対象品



ビン



カン



ペットボトル



廃食用油



本・雑誌

資源品目別戸別収集と商品プラスチック収集に関するアンケート結果について

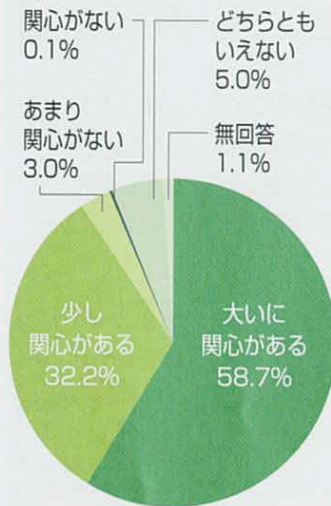
回収結果

実施期間 平成24年9月18日～9月30日

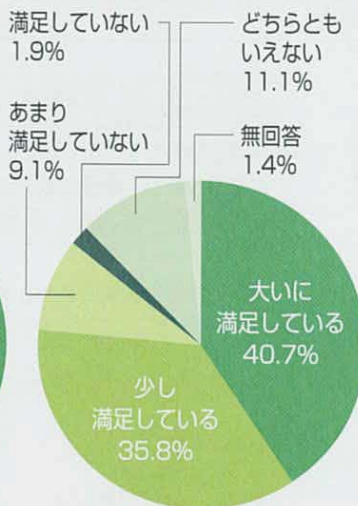
● 配布数：2,000世帯

● 有効回答数：846件

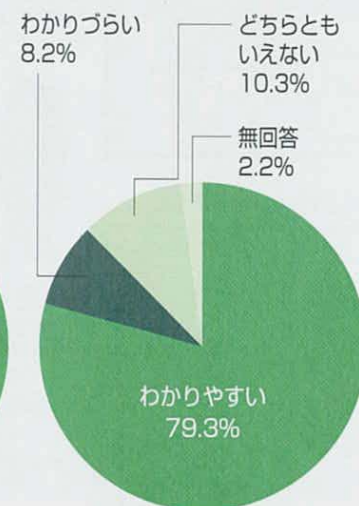
● 有効回収率：42.3%



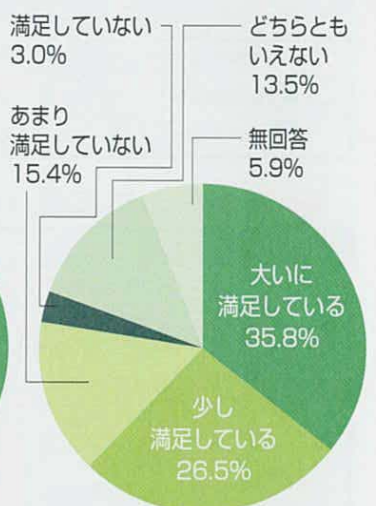
ごみ問題への関心度



資源品目別戸別収集の満足度



区域別収集日程カレンダーについて



商品プラスチック収集の満足度

自由記述

意見を要約・類型化して、多い順に記載しています。

- 「分別当番と集積所までの持ち運びがなくなり、とても良い施策だと思う」
- 「集合住宅に住んでいるので、資源のストック場所に困っていたので助かる」
- 「高齢者には、すべての品目を戸別収集にして欲しい」
- 「収集職員が親切に声をかけてくれて、分別や出し方を教えてくれるので助かる」
- 「資源品目別戸別収集になって集積所が小さくなり、不法投棄が無くなり助かっている」
- 「小学校から環境教育をしていくべきだと思う。子供の頃から行っていれば、分別や環境に配慮出来る人間が育つ」
- 「収集日程がわかりづらい」
- 「もっと早い時間に収集して欲しい」
- 「夏の暑い季節も収集に来てくれて収集担当に感謝している」等

「資源品目別戸別収集」と「商品プラスチック」の収集状況について



資源収集量比較 (4月～9月)	
	(4月～9月) 計
平成24年度	16,378 (t)
平成23年度	15,960 (t)
増減 比較	+419 (t) 103 (%)

商品プラスチックの収集量 (4月～9月)
〈対象品目〉 全てがプラスチックでできている商品 ● 収集量(大型商品プラスチック含む) 約60トン (1ヶ月あたり 約10トン) ● 大型商品プラスチック収集個数 15,856個 (1ヶ月あたり 2,643個)

資源品目別戸別収集と商品プラスチックの資源化の検証結果

市民負担の軽減について

①資源集積所諸課題(分別当番含む)の解消

- 分別当番(立ち番)を基本的に不要としたが、特段の混乱もなく推移した。
- 10月の調査では約99%の集積所で分別当番が立っていない状態。
- 集積所面積が約半分となり維持管理の負担が軽減。
- ビン・カン排出時の騒音もなくなり、負担が軽減。

②資源集積所までの資源運搬の負担が軽減

③集合住宅を中心とした資源ストック場所の確保

- 品目によっては排出頻度が2週間に1回から1週間に2回になるなど、資源の排出回数の増加や分散排出することで、ストック場所の確保ができ、負担が軽減。



資源の出しやすい環境づくりの検証について

①平成24年度資源品目別戸別収集の全市実施後の資源収集量については、4月から9月の比較で、平成23年度比419t、率にして3%増加。

②組成分析結果においても、可燃ごみへの資源の混入率は、平成23年度比で1.2%減少。

資源品目別戸別収集に係るコストの検証について(平成24年度予算ベース)

- 資源品目別戸別収集実施による経費の増は、約55,000千円

周知方法の検証について

- 平成24年度の全市実施時には、市内10ブロックにそれぞれに、排出品目のイラストや名称を入れた「区域別収集日程カレンダー」を作成し配布しました。

- アンケート調査結果からも、「わかりやすい」の意見が79.3%を占めていることから、今後も引き続き「区域別収集日程カレンダー」で周知していきませんが、「わかりづらい」と答えた8.2%の意見で「小さくて見づらい」等の意見もあることから、よりわかりやすいものを検討していきます。



これらの検証結果から、資源品目別戸別収集及び商品プラスチック収集については、アンケート調査結果からも、一般的に市民の満足度も高く、市民負担の軽減及び市民サービスの向上が図られているものと考えます。今回の検証を踏まえて、今後もこの収集方法と収集体制を継続していきませんが、今回寄せられたさまざまな意見を参考に、改善を図りながら、よりよいものにしてまいりたいと考えています。

コンポストと電動生ごみ処理機で生ごみ減量!!

コンポスト容器



ごみの減量・資源化は
みんなで協力しないとね!

すべて¥1,000 (1個)
1世帯2個まで

バケツ式

11型
幅 31cm × 高 25cm



19型
幅 26cm × 高 41cm



20型
幅 33cm × 高 33cm



地上式

70型
幅 45cm × 高 70cm



130型
幅 60cm × 高 66cm



地中埋込式

30型
幅 30cm × 高 55cm



地中埋込式は
2個1セットで
¥1,000



コンポスト容器 って?

コンポスト容器は、地中のバクテリア等の菌体を使用して、生ごみを堆肥にする容器のことです。堆肥は2~6ヶ月ほどで出来上がり、家庭菜園や花壇でご利用いただくことができます! コンポスト容器には、地面の上に設置する「地上式」と地中に埋める「埋込式」とありますが、堆肥化する

原理は同じです。

また、コンポスト容器の他にバケツ式容器も斡旋しております。コンポスト容器と違い、菌体(ぼかし)を投入するため、菌体の経費は多少かかりますが、短期間でぼかし肥を作れるところが利点です。菌体はぼかし菌やEM菌等を使用します。

コンポスト容器 申込方法

申込書は資源廃棄物対策課、各市民センター(公民館)にあります。

また、ホームページからダウンロードも可能です。

購入申込書に必要事項を記入のうえ、資源廃棄物対策課、各市民センター(公民館)にご持参いただくか、資源廃棄物対策課宛にご郵送ください。

取扱業者が「コンポスト容器」と「納付書」をお届けしますので、お近くの銀行、または市民センターで代金をお支払いください。

通常、申込用紙が資源廃棄物対策課に到着してから1~2週間でお届けしておりますが、在庫やお申し込み状況によりお時間をいただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

引越しゴミ・片付けゴミ 全部まとめて すっきりと!

まずはお見積もりを

排水管の清掃・詰まり

見積無料

コスト半分/クオリティは2倍以上!! ¥21,000(税込)から

- 水が流れにくい
- 水を流すとゴボゴボ音がする
- 排水口から嫌なにおいがする

油かすや木の根を高圧洗浄機でねこそぎ除去!

要注意! ¥21,000(税込)からで「**〇**」の排水管すべて清掃します。



株式会社 藤沢市興業公社
8:30~17:00(月~金) 土・日・祝日定休

排水管の悪臭・詰まり
引越し・片付けゴミの処分

ご相談下さい ☎0466(22)9141

藤沢市鵠沼神明1-1-7 <http://www.kousya.co.jp> 藤沢市興業公社 検索

藤沢市では生ごみの減量・資源化を推進するため「コンポスト容器」の斡旋販売(1,000円)、「家庭用電動生ごみ処理機」の購入補助(購入代金の75%・上限35,000円)を行っています。

電動
生ごみ処理機



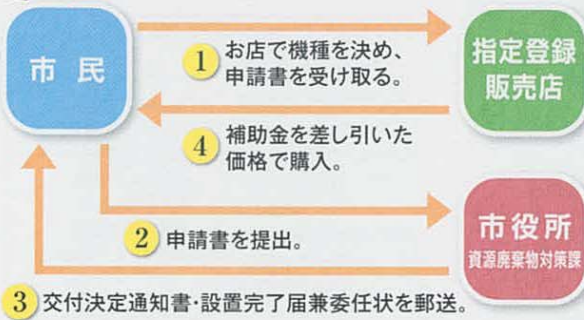
電動生ごみ処理機
って?

機械的に水分調整等を行い、生ごみを減量化、または堆肥化させるものです。以前は、すばやく堆肥化させるものが主流でしたが、最近では消滅型と呼ばれる投入した生ごみを90%~99%分解してしまうものも販売されております!



電動生ごみ処理機 購入費補助申請手順

指定登録販売店の販売価格(本体のみ・税込)の
75%を補助します。
(ただし、補助の上限は35,000円)



- 1 市内指定登録販売店で購入機種を選び、販売店にある「補助金交付申請書」に記名・押印します。
- 2 1の書類を資源廃棄物対策課、各市民センター(公民館)に提出してください。(郵送可)
- 3 審査後、「交付決定通知書」「請求・受理委任状」が資源廃棄物対策課から郵送されます。
- 4 購入予定店に3の書類を持参し、補助金額が差し引かれた金額で購入します。その際、「請求・受理委任状」は記名・押印のうえ、販売店に提出してください。



指定登録販売店は、資源廃棄物対策課、市民センターにあるパンフレット、または資源廃棄物対策課ホームページをご参照ください。

<http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/sigen/index.shtml>

- 注意**
- 補助金交付申請は購入前の申請です。購入後の申請は受け付けません。
 - 市税に滞納がある場合は補助の対象外となります。
 - 家庭でお使いいただく方への補助となりますので、法人は対象外です。
 - 申請書が資源廃棄物対策課に到着してから2週間ほどで、対象者には決定通知等を郵送しておりますが、申請状況により遅れることがあります。あらかじめご了承願います。

■ 1世帯1台まで補助金を交付します。一度補助金交付を受けた方でも5年を経過していれば再申請が可能です。ただし、5年以内に故障等で使用ができなくなった場合は、資源廃棄物対策課までご相談ください。

- 指定登録販売店で扱っているものであれば、電動、手動問わず補助の対象となります。
- 電動生ごみ処理機等の性能・使用方法・販売価格等のお問い合わせは、直接メーカー、販売店にお願いします。



問い合わせ・
申請書郵送先

藤沢市役所 資源廃棄物対策課
〒251-8601 藤沢市朝日町1番地の1
☎0466(50)3529(直通) E-mail sigen@city.fujisawa.kanagawa.jp

NEWS

大型電動生ごみ処理機を設置しました!



藤沢市では、上記補助金による家庭内での生ごみの減量の取り組みの他に、地域レベルの取り組みとして、善行市民センターと市営サンシルバー住宅に大型電動生ごみ処理機を設置し、生ごみの減量を図っております。



善行市民センターに設置されている大型電動生ごみ処理機



大型電動生ごみ処理機内部

※家庭用電動生ごみ処理機購入費補助金の助成対象ではありません。



藤沢市 ごみ減量推進店 のご案内



藤沢市では、
ごみの減量・資源化に
積極的に取り組んでいる店
舗を、「ごみ減量推進店」と
して認定しています。

主な取り組み

- 商品の包装簡素化
- 再資源化
(トレイ等の回収や再利用品等の販売など)
- 買い物袋持参の奨励
- その他
(再生品の利用や積極的なPR活動など)

藤沢地区

- ダイエー 藤沢店
- さいか屋 藤沢店
- コープかながわ 藤が岡店
- マルキホームズ
- みつはし茶舗
- 豊元書店
- 文華堂
- 修文堂
- 洋品洋装クイン 丸光
- さわやかクリーニング 藤沢駅前店
- 藤沢ミシン商会
- 釜七金物店
- まるやま生花店
- 北海道の味 八雲
- 佐藤米店
- 博光堂印刷所
- 古書 聖智文庫
- ユニオンドラッグ
- 湘南台富士見電気 フジサワ店
- 総合洋品 セキネ
- 大丸ピーコック
- 住友信託銀行 藤沢中央支店
- ヒロタ
- オーケー-藤沢店
- 畑豊店
- 藤保水産
- やまか 食彩館
- やまか 藤沢店
- やまか 本町店
- 小田急百貨店 藤沢店

片瀬地区

- パイニィ 片瀬山店
- やまか 江の島店
- やまか 片瀬山店

辻堂地区

- ナガセカナモノ
- 松本商店
- 小林茶舗
- 肉のホドシマ
- カマヤ薬局
- 長久薬局
- 西友 辻堂店
- 銀美堂時計総本店
- こすもす
- 神原米店
- 中野養蜂園
- 魚幸商店
- 三和 湘南モールフィル店
- マイルドモーター & マイルドレンタカー
- わたの花
- のぼら書店

湘南大庭地区

- 生活クラブ生協神奈川
らいふたうんデポ
- イオン 藤沢店
- 白井書店

六会地区

- へっころ谷
- 大久保薬局
- 桜花堂薬局
- ファミリーマート 六会駅東口店
- トリエ電気商会
- 六会薬品
- ミートショップ ユニーク 六会店
- USカメラ 六会店
- 美容室 杏里
- ヨークマート 六会店
- 高座豚手づくりハム
湘南六会店
- 西友 藤沢石川店
- トップリサイクル湘南

湘南台地区

- そうてつローゼン 湘南台店
- 丸安スポーツサイクル
- クリーニング湘南社 本店
- ダイエー 湘南台店
- コープかながわ 湘南台店
- 湘南台富士見電気 本店
- ローソン 藤沢亀井野店
- ローソン 湘南台2丁目店
- ローソン 藤沢湘南台店
- Bookプラザ文華堂
- カルチャー文華堂
- 湘南台文華堂
- ホンダカーズ横浜
藤沢湘南台店
- 大黒屋黒川酒店
- イトーヨーカドー 湘南台店

善行地区

- そうてつローゼン 善行店
- エーコープ神奈川 善行店
- Fuji 善行店
- みつばクリーニング 田代屋店
- 田代屋米店

鶴沼地区

- そうてつローゼン 鶴沼店
- すずきや 鶴沼店
- 米ディハウス 鶴沼店
- イトーヨーカドー 藤沢店
- 鶴沼書店
- Fuji 鶴沼店
- ギフトショップ セーラ
- 中村屋酒 米店
- Fuji 鶴沼藤が谷店
- 寺山電気商会
- やまか 本鶴沼店

村岡地区

- そうてつローゼン 弥勒寺店
- 井上書房



簡易包装や
マイバックの使用を
奨励している「ごみ減
量推進店」を活用して
ごみ減量に取り組み
ましょう。

明治地区

- コープかながわ 羽鳥店
- 丸寿
- 金子クリーニング店
- こーひーたいむ
- 辻堂 増田屋
- 田中薬局

長後地区

- OdakyuOX 長後店
- 和光薬局
- ミアクチャーナ 長後駅前店

御所見地区

- 米米ニシヤマ
- 丸庄書店
- ギフト専門店 くりばやし
- ごはん処 ごんぼち

遠藤地区

- 湘南とうきゅう
- やまか 遠藤店

※平成25年2月21日現在



ごみ減量推進店を募集しています



このマークが目印!!

買物袋持参を
奨励しているお店

商品の包装を
簡素化しているお店

再資源化を
しているお店

このような
取り組みをしているお店は
環境事業センターまで
ご連絡ください。

認定されると...

認定書とステッカーをお渡しします
ので、ステッカーを店舗入口に掲
示して下さい。
また、「ごみNEWS」等で市民の
みなさんにお知らせします。

ごみNEWS No.15

ホームページ <http://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/kankyo/index.shtml>

発行 平成25年3月
編集 藤沢市環境部資源廃棄物対策課
〒251-8601 藤沢市朝日町1-1 TEL.0466-25-1111(内)3312

E-メール sigen@city.fujisawa.kanagawa.jp

R100
古紙配合率100%再生紙を使用しています